



チーム吉田・外館・長内 岩手県

【グループの特徴とメッセージ】

- 当グループでは、木材の「多様性」と、大工の「伝統の技」を活かした住宅建設を特徴としています。地域型住宅においては、建材の乏しい中での「早期完成」が求められるものと考え、現在、木材のストックや住宅のプラン・工法・積算等の準備を進めております。
- くじ『匠の家』からの提案
 - ① 自在に「伸縮する家」―掃除の行き届かない部屋は設けない。
 - ② 資源・マテリアル消費の低減―自然素材活用による「呼吸する家」の提案
 - ③ パッシブ手法による省エネ―遮熱シートによる断熱・防露・気密工法提案
 - ④ 無垢材を活かす―伝統の技による柔軟性と剛性を合せ持つ木構造

【地域型復興住宅のイメージと特徴】

「家族の絆を育む」家づくり

- 気候や風土に育てられた地域材を構造材や内装材に使い、木が持っている温もりや優しさで家族を包み込み、それが「心のバリアフリー」へと繋がっていくような居心地の良い空間。
- 「家計に優しい快適な暮らし」をコンセプトに、高断熱での全館暖房設備を取り入れた熱エネルギーロスの少ない造り。
- コンパクトプランのなかにも、十分な収納ができるスペースを確保。
- 子供の成長を見守りながら、楽しく快適に過ごせるように配慮した生活動線。
- 1階の客間は、将来（老後）居室としての利用を考え、トイレや浴室に隣接させた平面プラン。

（担当者：外館直人）



コンパクトで使い勝手の良い住まい



梁が見え、天井の高いリビング



木に囲まれ、森を思わせる空間



解放感のある玄関ホール

グループの基本情報		地域型復興住宅の主な工法・価格帯	
所在地	久慈市大沢第9地割 28番地7	主な構造・工法	木造軸組工法
グループ構成	合計26社（原木供給/3社、製材/3社、建材流通/3社、プレカット/2社、設計/2社、施工/5社、その他/8社）	価格帯	1,100~1,500万円
代表者名	長内健一（株式会社長内健一建築設計事務所 代表取締役）	価格の基準面積	100㎡
主な受賞歴等	・第23回住生活月間功労者国土交通省住宅局長感謝状受賞（東日本大震災関係）	価格に含まれない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費
連絡窓口	長内健一 [メール] osanai.sekkeijimusyo@d011.dant2.jp [電話] 0194-52-2412 [FAX] 0194-52-2400	*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。	
ホームページ	外館工務店： http://www.todate-komuten.com/		